

砧公園のあたらしい広場づくりが目指すこと

だれでも遊べる公園で育つ 子どもの「生きる力」

日時 2020年
3月2日 月 10:00~11:30(受付9:30~)

会場 玉川台区民センター 1階 第一・第二会議室

砧公園では、障がいがある子もいない子も、だれでも遊べる遊具広場をつくります。
子どもを社会全体で育てる未来へ向けて、公園が変わりはじめています。

“だれでも遊べる公園”からはじまる、未来の社会と子どもの生きる力について、
一緒に考えませんか。



砧公園のあたらしい広場づくりが目指すこと

だれでも遊べる公園で育つ子どもの「生きる力」

講座内容

砧公園の新しい遊具広場について

今までの遊具と違う新しい遊具とは？

よくある遊具の「バリア」に気づいてみる

障がいのある子に配慮された公園の海外の事例紹介

出会う・つながる公園で、子育てが変わる事例紹介



デザイン次第で多様な人が空間を共有できる



だれでも遊べるか、という視点で公園を見てみよう

写真提供/みーんなの公園プロジェクト



公園は、いろんな人と出会いつながる場でもある



体と心をたくさん動かして、子どもは遊んで育つ

写真提供/NPO法人PLAYTANK

日時 2020年3月2日(月) 10:00~11:30 (受付 9:30~)

会場 玉川台区民センター 1階 第一・第二会議室

住所：東京都世田谷区玉川台1丁目6番15号
東急田園都市線用賀駅徒歩8分



対象 子育て中の保護者の方、
講座に関心のある方など

定員 40名 (事前申込制・先着順)

参加費 無料

キッズスペースのご利用について (定員 20名)

講座会場内に無料の「キッズスペース」があります。
1歳以上のお子さんは、原則全員ご利用お申し込みが必要です。
講座参加と合わせて申し込みをお願いします。

※お預かり(=保育)ではありません。スタッフはあそびの見守りをします。
※以下のお子さまが利用するときはキッズスペースのお申し込みは必要ありません。保護者の方と一緒にご参加ください。
・0歳のお子さま・常に保護者の同席が必要なお子さま

講師

矢藤 洋子 Yoko Yato

「みーんなの公園プロジェクト」

岡山県出身。特別支援学校の元教員。2004年にアメリカでユニバーサルデザインの遊び場づくりに出会い、06年にみーんなの公園プロジェクトを結成。以来、国内外のインクルーシブな遊び場の調査や、関連情報の収集・発信などの活動を行っている。著書「すべての子どもに遊びを」明文社。



中川 奈緒美 Naomi Nakagawa

NPO法人PLAYTANK 代表(旧あそびっこネットワーク)

練馬区立こどもの森、おひさまびよびよ (外遊び型子育てのひろば)、都立光が丘公園でのプレーパークなど、外あそび場を多数運営。子どもが外で遊んで育つまちづくりを目指し、外あそび事業立ち上げのコンサルティングを行うほか、発達と遊びの関係を分かりやすく伝える講座も各地で開催。



申し込み方法

下記申し込みフォームに、必要事項をご記入ください。
申し込みフォーム：<https://forms.gle/Z6rEfmZ5FPZzChvLA>



申し込みフォームのご記入が難しい方は、下記のお電話でも受付いたします。
電話：03-3976-3113(平日 9:00~15:00) NPO法人PLAYTANK (プレイタンク)
※車いすを机に横づけするなど、スペースを必要とする方は事前に申し込みフォームへご記載ください。
※個人情報のお取り扱いについて/参加のお申込み、お問い合わせに際していただいた個人情報は、この講座の実施および砧公園のあたらしい広場づくりに関するご案内についてのみ使用いたします。

お問い合わせ NPO法人PLAYTANK (プレイタンク)
電話：03-3976-3113 (平日 9:00~15:00)

主催 東京都建設局東部公園緑地事務所